

2023年度事業計画

2023年3月24日 理事会

1. 医療・介護活動

山梨勤労者医療協会2022年度方針に基づき、医療・介護活動に取り組みます。患者数等は以下を目標とします。

1) 入院患者数

延べ176,201人 (1日平均472人、前年見込比102.2%)

2) 外来患者数 (訪問除く)

延べ303,777人 (1日平均1,081人、前年見込比***%)

3) 訪問患者数

延べ21,150人 (1日平均75人、前年見込比***%)

4) 居宅サービス利用者数

延べ52,734人 (1日平均144人、前年見込比95.1%)

5) 救急医療活動

甲府共立病院・巨摩共立病院・石和共立病院で、2次医療圏での救急医療に取り組みます。3病院合計で、年間4,860台以上の救急車の受け入れをめざします。

6) 健診活動

甲府共立病院を中心に企業健診・人間ドックに積極的に取り組み、産業医活動を行います。これまで継続してきた生活習慣病予防検診・労災保険二次検診・自治体健診・高齢者健診・健康友の会健診・学校健診・歯科健診などを継続して取り組みます。人間ドックは、巨摩共立病院に於いても行います。

7) 地域保健活動

コロナ禍の中で地域での高齢者・単身世帯等の方の孤立を防ぐため、山梨健康友の会約1万5,000世帯や老人クラブなどを対象に、健康懇談会・保健大学などを行い、地域における日常保健活動の普及に努めるとともに、企業の従業員健康教育活動に取り組みます。また、各種患者団体の要請にこたえ、療養講話や健康相談活動などを行います。

8) 無差別・平等の医療

引き続き入院時の室料差額は徴収せず、安心して入院できるようにします。また、困難な人々の立場に立って、無料低額診療事業を推進します。

9) 医療機器等の導入及び更新

- ① 甲府共立病院で、心電図サーバーシステム、大腸ビデオスコープ、PCPS冷温水槽システム、超音波診断装置、FPD一式、真空洗浄乾燥装置等を更新します。
- ② 巨摩共立病院で、セントラルモニタ、人工呼吸器、オリンパス上部内視鏡スコープ、多用途透析用装置等の更新を行います。
- ③ 石和共立病院で、超音波診断装置、全自動溶解装置、透析用監視装置等の更新を行います。
- ④ 武川診療所で、乾式臨床化学分析装置を購入します。
- ⑤ 共立歯科センターで、ポータブルユニットを購入します。

2. 医療介護福祉施設の新築・改善計画

- 1) 武川地域で看護小規模多機能型居宅介護事業施設を建設します。
- 2) かいこま訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所かいこま、武川歯科診療所を移築します。
- 3) 甲府共立病院で、病棟でのエアコン、自動ドア、ナースコール等の更新を行います。
- 4) 巨摩共立病院で、本館外壁・窓枠・壁紙改修工事を行います。
- 5) 竜王共立診療所で、LED照明交換工事を行います。
- 6) 御坂共立歯科診療所で、技工室エアコンの更新を行います。

3. 医師・看護師等の養成と確保について

1) 看護師養成と教育

共立高等看護学院で新入学生46名を受け入れ、看護師養成に取り組みます。

2) 医学生・薬学生・看護学生などへの支援

医療関係の有資格者養成のため、学生への奨学金貸与事業に取り組みます。

2023年度は6,300万円を予算化します。